

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のんた作成日: 令和 5 年 4 月 4 日**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	運営推進会議を活かした取り組み	新型コロナウイルス感染症対策の為、書面会議が続いている。コロナ収束後の対面での会議再開に向けて、参加委員の増員を図り、会議内容の充実に向けて検討し取り組んでいく。	高齢化等で参加メンバーが減少している為、地域代表や薬剤師や歯科衛生士、元家族、他グループホーム管理者等、参加委員を増員し、薬や口腔ケアについて等、ミニ勉強会を行ったり、地域の課題について話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる開かれた会議を目指していく。	12ヶ月
2	14	職員を育てる取り組み	コロナ禍の中、研修の機会が減っている為、コロナ禍でも行える研修の方法を検討し、学ぶ機会を確保していく。	少人数での勉強会や資料を回覧してレポートを提出する方法での研修、リモート研修等、方法を工夫しながら学ぶ機会を確保していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。